

ひとわざ(一技)名: 電子機器の未来の一つ、MIDが長野で始まる

1. 概要(200字目安)

3D-MID工法の一つ「LDS」の長野県企業の連携により、製造を可能としました。ここでいうMIDとは、機械的機能と電気的機能をもった電気配線と回路付きプラスチック射出成形品を指し、回路はレーザーによりエンブラに描画、その後無電解メッキを経て製造します。弊社はそのレーザー加工を請け負っています。

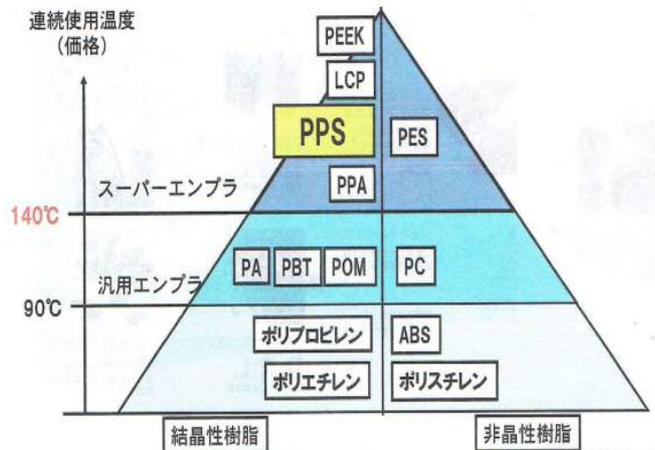
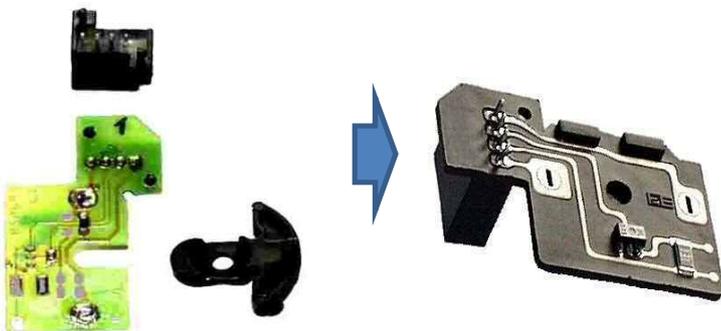
写真・図(要点説明)

LDS-MIDはアンテナだけではなく、これからはロボット、自動車、医療、センサーなど多くの分野で使われる技術です。下記のように使用目的に合わせて、いろいろな樹脂を選択可能です。LDSのメリットは樹脂筐体(機械的機能)に電気的機能を付加できる部品であり、利点として、部品の軽量化、小型化、開発のスピードアップ、多品種少量生産にメリットが期待でき

従来のPCBの例

MIDソリューションの例

使用可能樹脂



2. 企業概況

フリガナ	ヤハタセイコウ カブシキガイシャ	フリガナ	キタハラ リョウスケ
会社名	ヤハタ精工株式会社	代表者名	北原 良輔
		フリガナ	キタハラ リョウスケ
窓口担当			北原 良輔
事業内容	プリント配線板の穴開け・レーザー加工	URL	http://www.yahata-seiko.co.jp/
主要製品			
フリガナ	ナガノケンチノシチノミヤガワ		
住所	〒391-0013 長野県茅野市宮川1386-6		
電話/FAX	0266-72-1565 / 0266-72-8659	E-mail	r-kitahara@yahata-seiko.co.jp
資本金(百万円)	18	設立年月日	S45.9.1
		売上(百万円)	360
		従業員数	24

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他